

なごや白熱教室

2011/7/2



今年で設立2年目を迎えた「なごや縁カレッジ」の特別企画として、「なごや白熱教室～現場が語る大学×地域連携の可能性～」を開催しました。当日は80名超の学生や市民が参加し、大学・行政・地域団体・学生団体の関係者によるトークセッション、様々な団体の活動報告や交流企画を経て、タイトル顔負けの白熱した議論が展開されました。学生ならではの活力に満ちた雰囲気の中、大学と地域まちづくりのこれからを考える「熱い」一日となりました。

名古屋都市センター  
設立20周年記念企画展

2011.7.5～7.18

名古屋都市センターは、平成3年7月15日に設立され、今年で20周年を迎えました。それを記念して、センターがまちづくりと共に歩んだ活動の足跡やこれからの事業展開などを紹介するパネル展示、まちづくりライブラリーが所蔵する貴重な図書の展示、ニュースレターの全バックナンバーなどセンター出版物の一同展示、子ども向けまちづくり学習企画「だがねランド」などを紹介する



まちづくりライブラリー所蔵の貴重な図書

企画展「まちづくりと共に～これまでも、これからも～」を開催しました。

同時開催として昨年合併した名古屋都市整備公社の設立50周年記念展示として公社のまちづくり事業に関係の深い「金山駅前地区の移り変わり」を紹介しました。

ご来場いただいた皆様に改めて名古屋都市センターのまちづくりについて興味と関心を持っていただける機会となりました。



広報紙ニュースレター

平成23年度  
まちづくり活動助成  
「まち“夢”工事部門」選考会

2011/7/10

皆さんが生活している身近な地域を、魅力的で住みやすい環境にするため、地域の特性や資源を活かし、「自分たちのまちを自分たちでつくる活動」に必要な設計費や工事費を助成しています。



プレゼンテーションの様子

これまでに助成した団体数は延べ12団体となり、市民が主体となって「まちの“夢”」を描き、それを実現するための工事が行われました。

平成23年度の選考会には、4団体から応募があり、申請書やプレゼンテーションの内容を踏まえ、まちづくり基金運用委員会で慎重に議論を重ねましたが、今年は採用団体無しという結果となりました。



公開質疑の様子

まちづくりシンポジウム  
「リニア中央新幹線と  
ナゴヤの未来」

2011/7/19

2027年、東京～名古屋間のリニア中央新幹線の開通が現実のものとなってきました。シンポジウムでは、株式会社日本政策投資銀行の藻谷浩介氏をお迎えし、「リニア開業を見据えた名古屋のまちづくり」と題してご講演いただきました。あわせて、岐阜大学名誉教授の竹内伝史氏のコーディネイトのもと藻谷氏を含めた5名のパネリスト(神尾隆氏、奥野信宏氏、服部敦氏、岡部明子氏)によるパネルディスカッションが行われ、今後の名古屋のまちづくりについて活発な議論が交わされました。



藻谷浩介氏による講演の様子

夏休み企画“だがねランド2011”

2011/7/21~8/20

子どもたちが自分たちで計画し、作り上げるまち“だがねランド”も6年目を迎えました。今年ものべ2,000人の子どもたちがまちやまちづくりについて、さまざまな観点から学習、体験をしました。

前半のまちづくりワークショップでは、大学の先生や建築家を講師に迎え、専門的な考えに触れながらまちを計画したり、その計画に基づいて建物などを建てました。



まちの様子

後半のできあがったまちで遊ぶ期間では、商品を作ってお店で売ったり、役場や銀行で働いたりするだけでなく、まちの知識や道具を使う技術を身に付ける資格試験を昨年に引き続き開催しました。

町長選挙や議会などを行うとともに、まちを計画したタウンアーキテクトが建物が建った後のまちを観察し、話し合い、まちを見直し改善するワークショップを開催するなど、まちづくりを様々な角度から楽しく学ぶ企画となりました。

さらに今年は、“だがねランド2011”終了後の8月24日(水)に、4日間かけて木材で作った“だがね図書館”を横浜

トリエンナーレ連携企画の新・港村の会場に、子どもたちと一緒に移築しました。図書館は11月6日(日)まで展示されます。



だがね図書館

“まちづくりびと”同窓会&ご意見いただきます会

2011/7/23,7/27

今年で、地域の“まちづくりびと”養成講座が始まって7年目を迎え、“まちづくりびと”の間も増え、120名を超えるまでになりました。

そこで今回は、今までのふりかえりと今後について語る同窓会を開催しました。より多くの“まちづくりびと”のみなさんが参加できるように、土曜日と平日の夜に開催しました。歴代の講師や都市センターのスタッフなども参加し、懐かしい面々に再開し、交流を深めていました。



いままでの講座の振り返り



ワールドカフェ

平成23年度  
第1回まちづくりセミナー  
「コミュニティデザイン～人がつながるしくみをつくる」

2011/07/29

成熟社会を迎え、人口が減少する時代においては、人と人のつながりをつくることで、まちや施設に活気をつくることが重要になっています。そんな「コミュニティデザイン」を実践する第一人者、山崎亮氏(studio-L代表、京都造形芸術大学教授)をお迎えし、パークマネジメントや百貨店のリニューアルにおけるコミュニティ形成、住民参加による総合計画策定とその実践など、事例紹介を中心にお話いただきました。



山崎亮氏による講演の様子

私のお気に入りの場所

千種区「愛知学院本部」

愛知学院長  
小出忠孝さん



学校法人愛知学院本部とその前の庭園である。昭和3年(1928)に建設された旧制愛知中学の校舎で現在国の登録文化財に指定されている。当時は覚王山迄が名古屋市、市電も覚王山が終点で生徒は覚王山から歩いて大根畑の中を通学した。昭和20年名古屋大空襲にも生き延びて現在に至っている歴史的建造物で、時々テレビ局のロケに利用されている。現在愛知学院の本部の他に歯学部、薬学部、短大歯科衛生学科が共存している。正面にある銅像は初代愛知学院長小出有三先生の銅像で、昭和39年に古稀記念として贈られたもので、学院の記念像となっており記念撮影のバックとして活用されている。

